

拘縮予防、改善の為の介護

公益社団法人 長野県介護福祉士会

会長 鈴木 よし子

目的

介護現場では利用者の重度化がすすみ、寝たきりの利用者が増加傾向にあります。それに伴い拘縮を有する利用者も増え、日々の介護負担を増大させている現状があります。拘縮のメカニズムを正しく理解し、きちんと評価し、適切なポジショニングをとることが、予防に繋がり、利用者の苦痛緩和となります。その基礎知識を学びます。

【日 時】 2023年9月 27 日(水)～9月 28 日(木) 【時間】 10:00～16:30

【会場】 松本短期大学

【講 師】 株式会社大起エンゼルヘルプ 理学療法士 田中 義行氏



田中 義行 (たなか よしゆき)

介護療養型医療施設で拘束廃止に向けた取り組みを実践。「身体拘束ゼロへの手引き」では困難事例の取り組みを紹介。その後、理学療法士養成校講師、老健医学マネジメント部長を経て、平成25年3月より、現職。介護技術・認知症リハ・慢性期及び終末期リハを専門として、近年は拘縮予防とその改善について、現場指導を行っている。著書に、潜在力を引き出す介助(中央法規出版)写真で学ぶ拘縮予防・改善のための介護(中央法規出版)写真でわかる拘縮ケア(ナツメ社)などがある。

※2日間出席された方に修了証をお渡しします。



【参加費】 長野県介護福祉士会 会員 20,000 円 非会員 40,000 円

【定員】 定員30名 締め切り 8/25(金)

受講者氏名:	勤務先:
会員 200 (必ず記入下さい)	非会員 : 入会希望(有・無)
携帯:	アドレス:
勤)Tel:	(勤)Fax:
勤務先住所:	

【申込み】QRコードから、または上記を記入し FAX:026-223-6679 までお送りください。